

2/11 水祝
9:00~18:00

歩いて・買って・楽しむ!

白河だるま市



アートだるま

白河だるま市のはじまり

白河だるま市は、江戸時代に城下で行われていた「市神祭」に始まるという説があります。「市神祭」は、年のはじめに市の神をまつ、城下町にとって最も重要な市のひとつでした。「白河だるま」は、松平定信お抱えの画匠・谷文晁の考案によるもので、鶴・亀・松竹梅を模様化した縁起物です。もとは旧正月の縁日に市が開かれていましたが、現在では、建国記念日である2月11日に毎年開催されています。祝日と重なることで、地元の人はもちろん、遠方から訪れる人も足を運びやすく、毎年多くの人でにぎわいを見せています。



佐川だるま製造所

写真提供:白河市

白河だるま総本舗

A だるま直売所で買おう!

01 だるまを値切ってみよう

値切り交渉ができるのは、だるま市ならではの。販売員とのちょっとした駆け引きにチャレンジして、楽しくお得にだるまを手に入れましょう。

02 だるまの背中に願いを込めて

だるまを買ったら、その場で祈願の文字を書き入れてもらいましょう。商売繁盛や家内安全など、思い通りの願いを込めるのも、だるま市の楽しみです。

03 一番大きいだるまを目指そう

縁起物のだるまは小さなだるまから買い始め、ひとつずつ大きなサイズを買っていく習慣があります。来年は大きなサイズにチャレンジしてみてもいいですね。

直売所は赤いテントが目印!



写真提供:白河市



だるま市では16種類の大きさが販売されます



写真提供:白河市



白河産コシヒカリ3個セット
1,380円(税込)

アートだるま

B 市神様のご利益を授かる!

01 市神様にお参りしよう

だるま市の日にだけ御飯屋が作られ、市神様が祀られます。お参りして、その日限定のお礼も購入しよう!

写真提供:白河市



02 大々神楽を見よう

五穀豊穡や無病息災を祈るための伝統的な神事。音楽と舞、鮮やかな衣装にも注目です。

03 餅まきキャッチ!

名物「ダルライザーの剛速球餅まき」を生で体感してみましょう。キャッチできたら良いことがあるかも!?

C 感謝を伝える“どんど焼き”

願いを叶えただるまを、どんど焼きで感謝の気持ちを込めて供養しましょう。だるまのほかにも、長く愛用した物や思い出の品に感謝を伝え、一年のお礼をする行事です。天神神社のどんど焼きは、約60年前に地元消防団の手によって始まりました。永蔵寺では平成7年より、だるま市にあわせて行っています。



写真提供:白河市

天神神社

永蔵寺

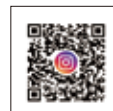
E アートだるまに投票しよう

白河アートだるま公募
大展示会



全国から寄せられた、想いのこもったアートだるま作品を一堂に展示します。お気に入りのだるまを見つけたら、会場で投票してみましょう。

会場|マイタウン白河
1階ギャラリー
時間|10:00~19:00



写真提供:白河市

D 露店を楽しもう

約1.5kmにわたる会場に、500店ほどの露店が軒を連ねます。昨年は約10万人が来場するにぎわいとなりました。地元のお店の露店も並び、だるま市ならではの名物や、工芸品、限定商品にもぜひ注目してみてください。

F だるまのお土産を買おう

白河駅すぐの「しらかわ観光ステーション」は、観光案内も行う立ち寄りスポット。だるまモチーフのお土産も多く取り揃えています。

時間|9:00~18:00
TEL|0248-21-6347



サブレ-だるまの里
500円(税込)

キャラメルだるま最中
388円(税込)

白河産コシヒカリせんべい
580円(税込)

白河だるま
ラーメン864円(税込)



だるま市の楽しみはいろいろありますが、白河市ならではの露店やお土産も楽しみください!

D 露店出店区域



白河観光物産協会
主査 深澤 孝之さん

問|白河まつり振興会
(白河観光物産協会内)
TEL|0248-22-1147

